

様式第22号（第5条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市山口1805-3
協議会名	新山地区自治会
協議会長名	会長 山部 明道

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 280 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 交付金決算額 1,250,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	交付金決算額	
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③
1,250,000	1,250,000	0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第25号又は様式第25号の1)
- (3) 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 新山地区自治会

活動No	1
活動名	はと麦みその製造販売
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	新山に40年以上前から伝わる特産品「はと麦みそ」が高齢化に伴い途絶えていた。「あの味をもう一度」と、当初は自家用に有志が集まり始まった。新山の特産品となるよう製造販売していく。
【効果】	高島屋笠岡フェアや地元イベントなどに店出したり、口コミでリピーターも増え、販売は順調である。「美味しい！」と言われて、スタッフも楽しく製造販売でき、スキルアップ・モチベーション向上につながっている。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

とくら屋敷のみそ部屋とみそ蔵

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 315 人（ア+イ）
 (内訳) 企画運営に関わった人数： 15 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 300 人（イ）
 ○団 体： (団体名) はと麦みその会 , (団体名) 新山地区自治会
 (団体名) , (団体名)

5 実施内容

1回4日間の日程でみそを仕込み、樽に詰めて、1年間みそ蔵で熟成させる。樽からパックに詰めて販売する。夏場（6月～9月）を除き、月1～2回仕込み作業を行う。無添加で健康に良い「はとむぎみそ」を今後の自信をもって製造販売していく。

6 決算額

922,838 円（うち交付金分 200,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	スタッフが作業や手順にも慣れて、自信をもって製造することができている。リピーターも増え、販売も順調である。山陽新聞の「わが町のイッピン」で紹介され、販売促進にもつながった。1名新メンバーが加入し、よい励みとなり、ますます意欲的に作業できている。
【課題】	スタッフの増強。原材料、主に「はと麦」が高額なため、地元で栽培し、笠岡産の「はと麦」を使って製造していきたい。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	1
活動名	はと麦みその製造販売

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 200,000	200,000	0	当該年度分
その他収入	1,000,000	722,838	277,162	
みその売上	1,000,000	722,288	277,712	
自主財源より		550	△ 550	
			0	
計	1,200,000	922,838	277,162	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	251,000	415,500	△ 164,500	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	102,000	144,857	△ 42,857	〃
役務費	4,000	3,540	460	〃
使用料及び賃借料	30,000	30,000	0	〃
備品購入費		0	0	〃
需用費（原材料）	220,000	328,941	△ 108,941	〃
0		0	0	〃
備品購入修繕積立金	593,000	0	593,000	
			0	
計	1,200,000	922,838	277,162	決算額のうち市交付金分 ② 200,000

市交付金の余剰金 ①－② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 はと麦みその製造販売

費目 報償費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	8	25	みそ生産・販売者	令和5年4月～8月報償費	128,000	128,000
2	6	1	12	みそ生産・販売者	令和5年9月～12月報償費	164,000	292,000
3	6	3	26	みそ生産・販売者	令和6年1月～3月報償費	117,500	409,500
4	6	3	26	駅前・新山婦人会	井笠鉄道記念館 販売謝礼	6,000	415,500
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						415,500	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 はと麦みその製造販売

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	12	モダンパック	レジ袋	5,989	5,989
2	5	4	28	ダイソー	1,000円容器	1,320	7,309
3	5	5	8	ダイソー	1,000円容器	5,280	12,589
4	5	5	15	桃太郎ロック笠岡	冷蔵庫の鍵	1,320	13,909
5	5	5	27	モダンパック	500円用容器	5,228	19,137
6	5	6	5	ダイソー	1,000円容器	5,280	24,417
7	5	6	16	(株)福井厨房	エタノール	2,640	27,057
8	5	7	5	モダンパック	脱酸素剤	1,966	29,023
9	5	9	25	ハピーマート	500円用容器ひも	330	29,353
10	5	10	19	ホリデイ	ペーパータオル他	1,566	30,919
11	5	10	24	JA晴れの国岡山	ポリ袋	600	31,519
12	5	11	9	モダンパック	脱酸素剤	1,966	33,485
13	5	11	9	モダンパック	500円用容器	5,228	38,713
14	5	12	11	ファミリーマート	はかり用電池	842	39,555
15	5	12	12	わたなべ文具	販売ラベル用用紙	4,950	44,505
16	6	1	13	ナフコ	ラベル用紙	2,280	46,785
17	6	1	17	モダンパック	ゆず味噌用容器	1,276	48,061
18	6	2	2	ナフコ	ビニール袋・スポンジ	556	48,617
19	6	2	9	ナフコ	ビニール袋	148	48,765
20	6	2	27	(株)福井厨房	エタノール	2,592	51,357
21	6	3	7	モダンパック	500円用容器・脱酸素剤	8,501	59,858
22	6	3	26	ナフコ	ペーパータオル他	3,424	63,282
23	6	3	26	新山地区自治会	販売用ラベル 印刷代	14,000	77,282
24	6	3	28	ホリデイ	重石	1,280	78,562
25	6	3	29	ナフコ	ラベル用紙	4,560	83,122
26	6	3	30	モダンパック	500円用容器・レジ袋 他	15,870	98,992
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						98,992	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 はと麦みその製造販売

費目 使用料及び賃借料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	26	庄屋屋敷とくらの会	みそ部屋使用料	30,000	30,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						30,000	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 はと麦みその製造販売

費目 需用費（原材料）

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	5	8	坂本米穀	大豆30kg	12,000	12,000
2	5	5	23	JA晴れの国岡山	並塩25kg	1,962	13,962
3	5	6	1	坂本米穀	大豆30kg	12,000	25,962
4	5	8	28	購入先1	米90kg	24,000	49,962
5	5	9	26	JA晴れの国岡山	並塩25kg	2,520	52,482
6	5	10	4	坂本米穀	大豆30kg	12,000	64,482
7	5	10	13	株福井厨房	米こうじ菌	2,700	67,182
8	5	10	24	JA晴れの国岡山	並塩25kg×2	5,040	72,222
9	5	11	16	坂本米穀	大豆30kg	12,000	84,222
10	5	12	6	JA晴れの国岡山	並塩25kg×2	5,040	89,262
11	5	12	7	坂本米穀	大豆30kg	12,000	101,262
12	6	1	14	オンリーワン	ゆず味噌用砂糖・みりん	1,319	102,581
13	6	1	20	購入先1	米150kg	40,000	142,581
14	6	1	23	国定農産	はと麦50kg	118,800	261,381
15	6	1	23	ナカツカ	大豆30kg×3	18,000	279,381
16	6	2	15	JA晴れの国岡山	並塩25kg	2,520	281,901
17	6	3	25	JA晴れの国岡山	並塩25kg×2	5,040	286,941
18	6	3	27	ナカツカ	大豆30kg×3	18,000	304,941
19	6	3	28	購入先1他	米90kg	24,000	328,941
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						328,941	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 1

協議会名	新山地区自治会
活動名	はと麦みその製造販売

活動目的	新山に40年以上前から伝わる特産品「はと麦みそ」が高齢化に伴い途絶えていた。「あの味をもう一度」と、当初は自家用に有志が集まり始まった。新山の特産品となるよう製造販売していく。
実施内容	1回4日間の日程でみそを仕込み、樽に詰めて、1年間みそ蔵で熟成させる。樽からバックに詰めて販売する。 夏場（6月～9月）を除き、月1～2回仕込み作業を行う。 無添加で健康に良い「はとむぎみそ」を今後の自信をもって製造販売していく。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 スタッフが作業や手順にも慣れて、自信をもって製造することができている。リピーターも増え、販売も順調である。 山陽新聞の「わが町のイッピン」で紹介され、販売促進にもつながった。 1名新メンバーが加入し、よい励みとなり、ますます意欲的に作業できている。	現状と課題 スタッフの増強。原材料、主に「はと麦」が高額なため、地元で栽培し、笠岡産の「はと麦」を使って製造していきたい。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

今の状況を維持していきながら、新メンバーを勧誘して、次世代につながる活動にしていきたい。

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	にいやま草刈隊「新栄会」
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	どんどん進む少子高齢化により、空き家や耕作放棄地が増加して、野生鳥獣被害も後を絶たない状況の中、少しでも安全に安心して住めるように、また、環境美化のためにも「草刈隊」が草刈り作業を行っている。
【効果】	耕作放棄地や空き家、家の周りの草刈りなどの作業を、休日返上でおこなって、きれいになったと喜んでいただいている。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

新山地区 他

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 90 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 70 人（イ）
 ○団 体： （団体名） にいやま新栄会 ， （団体名） 新山地区自治会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

家の周りや空き家、耕作放棄地などの草刈りを請け負う。

6 決算額

183,004 円（うち交付金分 100,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	草刈を依頼してくださる方に大変喜ばれている。きれいになって、見通しもよくなり、環境美化につながっている。
【課題】	高齢者が施設に入居したり亡くなったりすると、依頼が途絶えてしまう。空き家や耕作放棄地にはどんどん草が蔓延り、近隣にとっては住みにくい環境となってしまう。新山から離れている人達には関係ないことかもしれないが、どうかして現状を知ってもらいたい。空き家対策や住宅地造成など行政支援も考えていかないと、若者は出て行ってしまい、どんどん住みにくい北部になってしまう。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	こいやま草刈隊「新栄会」

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 100,000	100,000	0	当該年度分
その他収入	80,000	83,004	△ 3,004	
依頼者より	80,000	83,000	△ 3,000	
自主財源より		4	△ 4	
計	180,000	183,004	△ 3,004	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	80,000	83,000	△ 3,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	97,000	97,604	△ 604	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
税金	3,000	2,400	600	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	180,000	183,004	△ 3,004	決算額のうち市交付金分 ② <u>100,000</u>

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分	活動交付金
活動名	にいやま草刈隊「新栄会」
費目	報償費
No.	1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	10	13	にいやま新栄会	令和5年4月～9月手数料	44,000	44,000
2	5	10	13	新山地区自治会	令和5年4月～9月手数料	11,000	55,000
3	6	3	11	にいやま新栄会	令和5年9月～3月手数料	22,400	77,400
4	6	3	11	新山地区自治会	令和5年9月～3月手数料	5,600	83,000
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						83,000	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 2

協議会名	新山地区自治会
活動名	にいやま草刈隊「新栄会」

活動目的	どんどん進む少子高齢化により、空き家や耕作放棄地が増加して、野生鳥獣被害も後を絶たない状況の中、少しでも安全に安心して住めるように、また、環境美化のためにも「草刈隊」が草刈り作業を行っている。
実施内容	家の周りや空き家、耕作放棄地などの草刈りを請け負う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 草刈を依頼してくださる方大変喜ばれている。きれいになって、見通しもよくなり、環境美化につながっている。	現状と課題 高齢者が施設に入居したり亡くなったりすると、依頼が途絶えてしまう。空き家や耕作放棄地にはどんどん草が蔓延り、近隣にとっては住みにくい環境となってしまう。新山から離れている人達には関係ないことかもしれないが、どうにかして現状を知ってもらいたい。空き家対策や住宅地造成など行政支援も考えていかないと、若者は出て行ってしまい、どんどん住みにくい北部になってしまう。
---------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

地元の若者が休日を返上して草刈り作業を頑張ってくれている。事故やケガのないよう十分注意して実施していく。高齢化が進み、空き家や耕作放棄地はますます増加していく。生前元気な時から、考えていかなければならない問題だと思う。

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	偏食になりがちな高齢者の昼食を、地域みんなで楽しくバランスよく食べようと、1食300円で食堂を初めた。
【効果】	季節感や栄養バランスの取れた食事をとることができる。また、月1回でも顔を合わせて情報交換したり、会話したりすることで、認知症予防にもつながっている。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

土倉記念館

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 1337 人（ア+イ）

（内訳）企画運営に関わった人数： 100 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 1237 人（イ）

○団 体： （団体名） 新山食堂スタッフ ， （団体名） 新山地区自治会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

毎月15日（8月15日はお休み）、1食300円でテイクアウトのお弁当を販売。（コロナ禍で、土倉記念館での会食は中止）土倉記念館まで足を運んでもらって取りに来てもらう。

6 決算額

721,415 円（うち交付金分 350,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	「いつも楽しみにしている」「美味しいお弁当をありがとう」など、大変好評である。月1回ではあるが、お弁当を取りに来た時に、お互い顔を合わせて会話席、皆さん楽しそうである。完全予約制にしたことで、食品ロスがなくなった。
【課題】	毎回100食以上作っているため、スタッフの負担が大きい。物価も高騰しており、バック代金もかかるので販売単価の見直しも必要になってくる。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 350,000	350,000	0	当該年度分
その他収入	363,000	371,415	△ 8,415	
利用者負担金	363,000	371,400	△ 8,400	
自主財源より		15	△ 15	
			0	
計	713,000	721,415	△ 8,415	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	170,000	169,257	743	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	186,000	225,787	△ 39,787	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	5,000	4,950	50	〃
備品購入費		0	0	〃
需用費（食材費）	352,000	321,421	30,579	〃
	0	0	0	〃
			0	
			0	
計	713,000	721,415	△ 8,415	決算額のうち市交付金分 ② 350,000

市交付金の余剰金 ①－② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 新山食堂

費目 報償費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	8	25	調理販売者 他	令和5年4月～7月報償費	46,300	46,300
2	5	9	4	ウェルネット(株)他	敬老の日用記念品100個	1,720	48,020
3	6	1	14	調理販売者 他	令和5年9月～12月報償費	46,800	94,820
4	6	2	8	マルナカ矢掛店他	箸袋作成のお礼	3,937	98,757
5	6	3	25	調理販売者 他	令和6年1月～3月報償費	70,500	169,257
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						169,257	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 新山食堂

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	2	15	ダイレックス株	調理スタッフ用お茶	1,896	1,896
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						1,896	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 新山食堂

費目 使用料及び賃借料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	7	3	シャープファイナンス	血圧計 リース料	4,950	4,950
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						4,950	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 新山食堂

費目 需用費（食材費）

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	15	(株)エブリィ	4/15 食材費	21,395	21,395
2	5	5	15	(株)エブリィ	5/15 食材費	22,123	43,518
3	5	6	15	購入者1他	6/15 食材費	30,988	74,506
4	5	7	15	ディオ井原東店他	7/15 食材費	31,895	106,401
5	5	9	15	(株)エブリィ他	9/15 食材費	36,936	143,337
6	5	10	15	Aプライス他	10/15 食材費	26,525	169,862
7	5	11	15	(株)エブリィ他	11/15 食材費	13,886	183,748
8	5	12	15	ニシナ他	12/15 食材費	31,992	215,740
9	6	1	15	たかたのたまご他	1/15 食材費	21,258	236,998
10	6	2	15	Aプライス他	2/15 食材費	36,656	273,654
11	6	3	15	たかたのたまご他	3/15 食材費	47,767	321,421
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						321,421	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 3

協議会名	新山地区自治会
活動名	新山食堂

活動目的	偏食になりがちな高齢者の昼食を、地域みんなで楽しくバランスよく食べようと、1食300円で食堂を初めた。
実施内容	毎月15日(8月15日はお休み)、1食300円でテイクアウトのお弁当を販売。(コロナ禍で、土倉記念館での会食は中止)土倉記念館まで足を運んでもらって取りに来てもらう。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域みんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 「いつも楽しみにしている」「美味しいお弁当をありがとう」など、大変好評である。月1回ではあるが、お弁当を取りに来た時に、お互い顔を合わせて会話席、皆さん楽しそうである。完全予約制にしたことで、食品ロスがなくなった。	現状と課題 毎回100食以上作っているので、スタッフの負担が大きい。物価も高騰しており、バック代金もかかるので販売単価の見直しも必要になってくる。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

皆さんに喜んでいただけるよう、季節感や彩り、栄養バランスを考えた献立を立てていきたい。

様式第24号（第5条関係）

令和5年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	井笠鉄道記念館は、市内だけでなく県外からも鉄道愛好家や家族連れの来場者が多く、人気のスポットとなっている。鉄道記念館まつりを開催し、小さな村「新山」の魅力を広く多くの方にアピールしていきたい。
【効果】	令和5年3月に4年ぶりに、多くの来場者を迎えて盛大に開催することができた。有意義なイベントになったと思う。老若男女問わず楽しめるまつりとなり、広く「新山」をアピールすることができた。

2 実施期間

令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

井笠鉄道記念館
 JA晴れの国岡山笠岡北支店駐車場
 光陽産業株駐車場

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 400 人（ア+イ）
 (内訳) 企画運営に関わった人数： 100 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 300 人（イ）
 ○団 体： (団体名) 新山地区自治会 , (団体名) 新山婦人会・駅前地区
 (団体名) 消防団・新栄会 , (団体名) 新山地域安全パトロール

5 実施内容

開館10周年記念品配布、ミニSLの運行、地元保育所の竹太鼓、新吉中学校吹奏楽部の演奏、インドネシア伝統舞踊、コーラスグループ、アルパ（ハーブ）の演奏、井笠鉄道の懐かしい映像、鉄道模型展示、発動機の運転会、各種バザー

6 決算額

300,301 円（うち交付金分 300,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	昨年に続いて盛大に開催することができた。ミニSLは子供たちに大人気で好評だった。バザーやステージも盛況で、新山の魅力発信の良い機会となった。
【課題】	自治会役員やボランティアの方のご協力により、前日準備、当日運営、片付け等順調にできたと思う。途中から雨がふって、来場者が減ってしまい少し残念であった。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 300,000	300,000	0	当該年度分
その他収入	0	301	△ 301	
自主財源より		301	△ 301	
			0	
			0	
計	300,000	300,301	△ 301	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	47,000	65,230	△ 18,230	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	59,000	43,273	15,727	〃
役務費	3,000	798	2,202	〃
使用料及び賃借料	191,000	191,000	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	300,000	300,301	△ 301	決算額のうち市交付金分 ② 300,000

市交付金の余剰金 ①－② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 井笠鉄道記念館まつり

費目 報償費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	15	ファミリーマート	新吉中学校吹奏楽部お礼	5,830	5,830
2	6	3	17	演奏者	アルパ演奏料	30,000	35,830
3	6	3	17	新山地区自治会	来賓お礼用はと麦みそ5個	2,500	38,330
4	6	3	29	駅前 他	スタッフ謝礼 バザー券	26,900	65,230
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						65,230	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 井笠鉄道記念館まつり

費目 需用費 食糧費

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	15	ニシナ 他	準備・当日・片付け お茶他	16,876	16,876
2	6	3	17	ファミリーマート	ミニSL・杉本電器 お弁当	3,128	20,004
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						20,004	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 井笠鉄道記念館まつり

費目 役務費 通信運搬費

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	2	20	日本郵便株	案内 郵送料	210	210
2	6	2	27	日本郵便株	案内 郵送料	588	798
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						798	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 4

協議会名	新山地区自治会
活動名	井笠鉄道記念館まつり

活動目的	井笠鉄道記念館は、市内だけでなく県外からも鉄道愛好家や家族連れの来場者が多く、人気のスポットとなっている。鉄道記念館まつりを開催し、小さな村「新山」の魅力を広く多くの方にアピールしていきたい。
実施内容	開館10周年記念品配布、ミニSLの運行、地元保育所の竹太鼓、新吉中学校吹奏楽部の演奏、インドネシア伝統舞踊、コーラスグループ、アルパ（ハーブ）の演奏、井笠鉄道の懐かしい映像、鉄道模型展示、発動機の運転会、各種バザー

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
昨年に続いて盛大に開催することができた。ミニSLは子供たちに大人気で好評だった。バザーやステージも盛況で、新山の魅力発信の良い機会となった。	自治会役員やボランティアの方のご協力により、前日準備、当日運営、片付け等順調にできたと思う。 途中から雨がふって、来場者が減ってしまい少し残念であった。

今後の活動の方向性・改善策

多くの来場者があり、大変盛況であったと思う。子供からお年寄りまで楽しめる祭りになったと思う。
次年度も、みんなが楽しめる祭りにすべく、企画準備等行っていきたい。

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	自治会報誌の発行
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	「新山地区自治会」や「まちづくり」の活動や地区内の色々な情報を地区民に発信する。そして、理解と協力を得る。
【効果】	自治会やまちづくりの活動など、様々な情報を作民に知ってもらうことができる。興味を持ってもらい、理解と協力を得ることができる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

新山地区全戸（公共施設・企業を含む）

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 640 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 40 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 600 人（イ）
 ○団体： （団体名） 行政協力委員 ， （団体名） 新山婦人会
 （団体名） 新山地区自治会 ， （団体名）

5 実施内容

毎月1回、年間12回、「新山自治会報」（A4両面カラー印刷）を作成し、新山婦人会や行政協力委員に方をお願いして、全戸に配布する。
 内容：活動計画、活動報告、地区内の情報 など

6 決算額

160,329 円（うち交付金分 160,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	「会報誌見たよ」「分かりやすかったわ」など、地域の方から言っていただくと励みになる。掲載記事について、問い合わせがあったり、情報を確認できたりしている。自治会の活動について地域の方に知っていただくことができている。
【課題】	広報誌は手に取って見ていただいて、初めて効果があるものだと思う。高齢者が読みやすいように大きめの字で、興味を持ってもらえるように記事を工夫していきたい。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	自治会報誌の発行

【収入の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 160,000	160,000	0	当該年度分
その他収入	0	329	△ 329	
自主財源より		329	△ 329	
			0	
			0	
計	160,000	160,329	△ 329	

【支出の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	5,000	8,132	△ 3,132	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	155,000	152,197	2,803	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	160,000	160,329	△ 329	決算額のうち市交付金分 ② 160,000

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 自治会報誌の発行

費目 報償費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	13	マルナカ	地区企業等へ配付 謝礼	3,132	3,132
2	6	3	25	新山婦人会	会報誌配付 謝礼	5,000	8,132
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						8,132	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 自治会報誌の発行

費目	需用費	印刷製本費
----	-----	-------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	4	ラクスル	会報誌印刷代 4月号	11,497	11,497
2	5	4	26	ラクスル	会報誌印刷代 5月号	8,714	20,211
3	5	6	1	ラクスル	会報誌印刷代 6月号	11,497	31,708
4	5	6	29	ラクスル	会報誌印刷代 7月号	11,497	43,205
5	5	7	26	ラクスル	会報誌印刷代 8月号	9,001	52,206
6	5	8	30	ラクスル	会報誌印刷代 9月号	9,331	61,537
7	5	9	28	ラクスル	会報誌印刷代 10月号	12,212	73,749
8	5	11	4	ラクスル	会報誌印刷代 11月号	12,212	85,961
9	5	11	29	ラクスル	会報誌印刷代 12月号	12,212	98,173
10	6	1	4	ラクスル	会報誌印刷代 1月号	12,383	110,556
11	6	1	31	ラクスル	会報誌印刷代 2月号	12,383	122,939
12	6	2	28	ラクスル	会報誌印刷代 3月号	12,212	135,151
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						135,151	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 5

協議会名	新山地区自治会
活動名	自治会報誌の発行

活動目的	「新山地区自治会」や「まちづくり」の活動や地区内の色々な情報を地区民に発信する。そして、理解と協力を得る。
実施内容	毎月1回、年間12回、「新山自治会報」(A4両面カラー印刷)を作成し、新山婦人会や行政協力委員に方において、全戸に配布する。 内容：活動計画、活動報告、地区内の情報 など

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 「会報誌見たよ」「分かりやすかったわ」など、地域の方から言っていたと励みになる。 掲載記事について、問い合わせがあったり、情報を確認できたりしている。自治会の活動について地域の方に知っていただくことができている。	現状と課題 広報誌は手に取ってみていただいて、初めて効果があるものだと思う。 高齢者が読みやすいように大きめの字で、興味を持ってもらえるように記事を工夫していきたい。
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

地域の情報やまちづくりの活動などを分かりやすく地区民に伝えていきたい。

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 新山地区自治会

活動No	6
活動名	花の塔
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	JA晴れの国岡山笠岡北支店横の「花の塔」に季節の花を咲かせ、環境美化に努める。
【効果】	JA晴れの国岡山笠岡北支店横の「花の塔」に季節ごとにきれいな花が咲き、新山がきれいに駆る。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

「花の塔」、新山地区

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 30 人（ア＋イ）
 (内訳) 企画運営に関わった人数： 30 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 人（イ）
 ○団 体： (団体名) 新山地区自治会 , (団体名) ヴィレッジ興産
 (団体名) , (団体名)

5 実施内容

5月～6月ペチュニア、8月ポーチュラカ、11月～12月葉ボタン・ビオラなど、季節の花をプランターに植え、花の塔に飾る。定期的には水やり・草取りを行う。

6 決算額

140,367 円（うち交付金分 140,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	笠岡美星線道路わきに花の塔があり、季節ごとの花に飾られて美しい。
【課題】	夏場の水やりが大変。 川の水を利用するためポンプを設置しているが、屋外のため故障が多い。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	6
活動名	花の塔

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 140,000	140,000	0	当該年度分
その他収入	0	367	△ 367	
自主財源より		367	△ 367	
			0	
			0	
計	140,000	140,367	△ 367	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	15,000	15,000	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	125,000	125,367	△ 367	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	140,000	140,367	△ 367	決算額のうち市交付金分 ② 140,000

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花の塔

費目 報償費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	29	作業者	水やり・草取り 謝礼	15,000	15,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						15,000	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花の塔

費目 需用費 消耗品費

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	6	23	ヴィレッジ興産	プランター花代	15,000	15,000
2	5	11	6	ヴィレッジ興産	プランター花代	39,000	54,000
3	6	3	26	ヴィレッジ興産	プランター花代	48,000	102,000
4	6	3	29	ホリデイ 他	プランター・土	16,076	118,076
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						118,076	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 花の塔

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	27	マルナカ矢掛店	お茶代	3,991	3,991
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						3,991	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 6

協議会名	新山地区自治会
活動名	花の塔

活動目的	JA晴れの国岡山笠岡北支店横の「花の塔」に季節の花を咲かせ、環境美化に努める。
実施内容	5月～6月ペチュニア、8月ポーチュラカ、11月～12月葉ボタン・ビオラなど、季節の花をプランターに植え、花の塔に飾る。定期的に水やり・草取りを行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域みんなで共有することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
笠岡美星線道路わきに花の塔があり、季節ごとの花に飾られて美しい。	夏場の水やりが大変。 川の水を利用するためポンプを設置しているが、屋外のため故障が多い。

今後の活動の方向性・改善策

「花の塔」や「井笠鉄道記念館」は、新山地区のシンボリック的存在であり、今後もきれいな花を咲かせて、地域住民を楽しませていきたい。